

の 家 商

— 商いだけじゃない

近江商人の世界 —



左上:《毛糸を編む女》
右上:《秋草小禽図》山元春举
中下:《三保の富士》小野竹齋

美 術 展

令和4年9月23日(祝)~12月11日(日)

会期中の休館日/毎週月曜日(10月10日は開館)、10月11日(火)、11月4日(金)、11月24日(木)

入館料/大人300(250)円、小中学生150(100)円 ※ ()内は20名以上の団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

商家の美術展

近江商人たちは、商いを通して京や大坂、江戸などの多様な文化に触れ、芸術的な素養を高めました。

そして自分たちのふるさとも豊かな文化を育み、地域の芸術文化振興に深く寄与しました。

質素儉約の生活を基本としつつも、

必要な物事には惜しみなく投資をする彼らが

著名な画人と関わり、

多くの逸品を有していることから、

芸術に対する高い関心がかがえます。

本展では、今年生誕150年を迎えた山元春挙と

近江商人藤井彦四郎の交流をはじめ、

郵松雲外や野村文琴などの近江商人ゆかりの画人、

商家に伝わる美術品などを紹介します。



《瀑布図》貫名海屋



《驢馬を牽く女》原田西湖

関連イベント

「八年庵見学会」

令和4年10月15日(土) 午後1時30分~3時

文化人塚本源三郎と、その母で女子教育者として知られた塚本さとの本宅八年庵で、近江商人ゆかりの美術品を鑑賞します。

※イベントの詳細や最新の情報は、当館ホームページをご確認ください。

中路融人記念館で同時開催中

「中路融人と日本画展のあゆみI」

令和4年11月27日(日)まで

中路融人記念館の開館以前、近江商人博物館では定期的に現代日本画家の作品展を開催していました。

中路作品と共に、日本画展のあゆみを紹介します。

関西文化の日 令和4年11月19日(土)・20日(日) **入館無料**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。また、ご来館の際にはマスクを着用し、手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地 (てんびんの里文化学習センター内)
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間／午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日／月曜日(祝日の場合は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり
- 入館料／大人300円(250円) 小中学生150円(100円) ※ ()内は20名以上の団体料金
- 交通機関／・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
- ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
- ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

